

第23回全日本フットサル選手権大会 三重県大会 実施要項

1. **主 催** 一般社団法人三重県サッカー協会
2. **主 管** 三重県フットサル委員会、三重県フットサル連盟
3. **協 賛** 株式会社モルテン
4. **日 程** 2017年11月19日(日) 1次ラウンド 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 体育館(2面)
2017年11月25日(土) 決勝ラウンド 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 体育館(1面)
2017年11月26日(日) //
5. **会 場** 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 体育館
〒510-0261 三重県鈴鹿市御園町1669 TEL:059-372-8850
6. **参加資格**
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする。)に「フットサル1種」または「フットサル2種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 第1項のチームに所属する2002年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - ④ オープン予選において、選手は、他のチームで参加していないこと。
 - ⑤ 選手および役員は、本三重県大会において複数のチームで参加できない。
7. **参加チーム** 参加チームは、次の各号により選出された16チームとする。
 - ① TFL1部リーグ及びTFL2部より4チーム(決勝ラウンドヘシードする)
[MEMBER OF THE GANG] [Force Futsal ISE] [NASPA 四日市] [ヴェルデラッソ松阪]
 - ② 三重県社会人フットサルリーグ1部より7チーム
[LEGARE] [BARBA ENTERTAINMENT] [Brahma SFC] [VALIENTE] [Liberta futsal MIE]
[Rosso/TRD] [RISONARE]
 - ③ オープン予選から進出の5チーム
[] [] [] [] []
8. **大会形式**
 - ① 1次ラウンド: オープン予選から進出の5チーム、三重県リーグ1部7チームの計12チームを3チームずつ4グループに分けてリーグ戦を行い、各ブロックから成績上位1チームが決勝ラウンドヘ進出する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。
ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - (1) 当該チーム内の対戦成績
 - (2) 当該チーム内の得失点差
 - (3) 当該チーム内の総得点数
 - (4) グループ内の総得失点差
 - (5) グループ内の総得点数
 - (6) 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
(ア) 警告1回1ポイント
(イ) 警告2回による退場1回3ポイント
(ウ) 退場1回3ポイント
(エ) 警告1回に続く退場1回4ポイント
 - (7) 抽選
 - ② 決勝ラウンド: 1次ラウンド各グループ1位の4チームに、シードされた東海リーグ所属4チームを加えた8チームによるノックアウト方式で行う。(3位決定戦は行わない)

9. 競技規則 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。
10. 競技会規定 以下の項目については、本大会で規定する。
- ① ピッチ：原則として40m×20m とする。
 - ② ボール：モルテン製 ヴァンタッジオ4000フットサル (F9V4001) 4号ボール
 - ③ 競技者の数
競技者の数：5名
交代要員の数：9名以内
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内
 - ④ チーム役員の数
5名以内（ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6名以内とする。）
 - ⑤ 競技者の用具
 - (1) ユニフォーム：
 - (ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
 - (イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - (ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - (エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。
ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - (オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。フィールドプレーヤーは1番をつけることができない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - (カ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
 - (キ) その他、ユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程（2016年4月1日施行）に則る。ただし、今回の規程で追加・変更となった内容のうち、以下は2019年3月31日まで旧規程による運用を許容する。
第5条〔ユニフォームへの表示〕※該当のみ抜粋
 - ・ GK グローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示
 - ・ 両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅（10cm から8cm に変更）
 - ・ 同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離
 - (2) 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。
（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）
 - (3) ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
 - ⑥ 試合時間
 - (1) 1次ラウンド：30分間（前後半各15分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは10分間（前半終了から後半開始まで）とする。
 - (2) 決勝ラウンド：40分間（前後半各20分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは10分間（前半終了から後半開始まで）とする。
 - ⑦ 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）
 - (1) 1時ラウンド：引き分け
 - (2) 決勝ラウンド：10分間（前後半各5分間）の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、

PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

11. 懲 罰
- ① 本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
 - ② 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
 - ③ 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
 - ④ 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回るとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
 - ⑤ 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが本大会の上位大会(東海大会)に出場する場合はその公式試合で、その他の場合は当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
 - ⑥ その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は、一般社団法人三重県サッカー協会フットサル委員会の委員長とする。
12. 参加申込
- ① 1チームあたり26名(選手20名、役員6名)を上限とする。
 - ② 参加チームは、所定のフットサル大会登録票(データ形式)に必要な事項を入力の上、大会運営事務局(原田哲次)宛に電子メールで送信すること。
さらに、プライバシー同意書(チーム代表者署名欄にサインしたもの)を大会当日に持参すること。
 - ③ 大会運営事務局:haratetsu721@m6.cty-net.ne.jp(フットサル委員会1種担当)
 - ④ チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
 - ⑤ 申込締切日:10月31日(火)
 - ⑥ 前項の申込締め切り以降の内容の変更は認めない。
13. 参加料
- 大会参加費 20,000 円を、2017 年 10 月 22 日(日)の代表者会議において徴収する。
14. 電子選手証
- 各チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証の写し(写真が登録されたもの)を、MCM 時には毎回持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。
15. 組み合わせ
- 2017 年 10 月 22 日(日)の代表者会議において抽選会を実施し、決定する。
16. 表彰
- 優勝チームおよび準優勝チームに賞状を授与する。また、2018 年 1 月 13 日(土)、14 日(日)実施の東海大会に三重県代表として出場する。
17. 代表者会議・MCM
- 両チームの代表者、審判員との代表者会議、マッチコーディネーションミーティング(以下、MCM)を以下の通り行う。チーム代表者は、必ず代表者会議、MCMに出席しなければならない。
- <代表者会議>
2017 年 10 月 22 日(日) 19 時から 於: 三重交通 G スポーツの杜 鈴鹿 体育館
<MCM>
各試合の直前の試合のハーフタイム終了直後(第 1 試合は 30 分前)に本部室にて実施する。
18. 傷害補償
- チームの責任において傷害保険に加入すること。
19. 負傷対応
- 競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側でも行うが、その後の責任は負わない。
20. その他
- ① チーム代表者は、会場到着後本部室で受付を済ませること。
 - ② ピッチレベルでの飲料は水のみとし、指定した場所でのみ飲水を認める。ピッチ内での飲水は認めない。
 - ④ 参加チームと選手は、日本協会の基本規程および付属する諸規程(ユニフォーム規程等)を順守しなければならない。詳細については、日本協会ホームページを参照すること。(http://www.jfa.jp/) 本実施要項に記載のない事項については、一般社団法人三重県サッカー協会フットサル委員会にて決定する。

その他確認事項

- (1) 大会期間中は必ず電子選手証を持参すること。持参していない場合は出場を認めない。
- (2) シューズやすねあての使いまわしは不可とする。
- (3) 試合中、交代要員がベンチで着用するビブス（2色が望ましい）を各チームで用意すること。
- (4) 参加資格の違反や、用具の不備などを含め、試合が成立しないなどの事態になった場合や不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する。
リーグ戦においては当該チームに関する試合結果はすべて破棄されるものとする。
- (5) 試合中及び練習中を問わず会場内外の器物破損が発生した場合は、チームで弁済すること。また、場内外で負傷が発生した場合はチームで処置すること。
- (6) 利用施設の屋内から屋外へ出る時は、必ず屋外用の靴に履き替えること。
- (7) ごみは必ず持ち帰ること。
- (8) 喫煙は所定の位置で行い、公共マナーを守り、環境の美化に努めること。
- (9) 帯同審判員は審判証または審判手帳を必ず持参し、レフェリージャージを着用すること。
- (10) 次年度も帯同審判を有することを参加資格の一部とし、審判を2試合程度依頼する可能性があるため、フットサル審判有資格者（3級以上）を数名育成し登録しておくこと。

☆ 上位大会の情報

東海大会

期 日：2018年1月13日(土)・14日(日)

会 場：静岡県／静岡市中央体育館

全国大会

期 日：1次ラウンド 2017年3月02日(金)～3月04日(日)

決勝トーナメント 2017年3月09日(金)～3月11日(日)

会 場：3/02～3/04 兵庫県／グリーンアリーナ神戸

静岡県／エコパアリーナ

未定／未定

3/09～3/11 東京都／未定